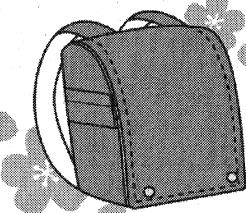


命
&
自転車

もうすぐ
新学期

を守る 2つの約束



やくそく

県内では、令和5年中、自転車を盗まれる事件が13,622件も発生しました。

たいせつな自転車を盗まれないために、必ずかぎをかけましょう！
また、自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用しましょう！

約束

1

かける！

ヘルメットも
一緒にロック

約束

2

かぶる！

ヘルメット

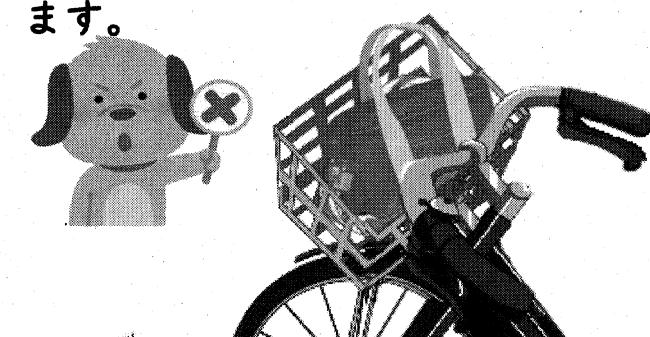
自転車にはかぎをかけよう！
このようなかぎなどでツーロックするより効果的です！

自分自身の命を守るために自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう！



NEWS

カゴに置いたままのバッグやゲーム機などが盗まれる事件も多発しています。



Point!!
バッグなど大事な持ち物は、自転車のカゴに置いたままにしないでね！

埼玉県警察が発信している

5つの

ツール

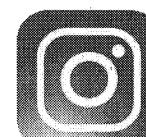


埼玉県警察
メールマガジン
狛鶴譲聞NEWS (@spp_jyouhoukan)

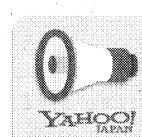
▲登録・フォローはこちらから



Facebook
(@spp_jyouhoukan)



Instagram
(@spp_jyouhoukan)



Yahoo!
防災速報

埼玉県警察本部

令和6年4月

被害の特徴と被害防止対策

埼玉県警察本部
生活安全総務課

○ 自転車盗被害の推移

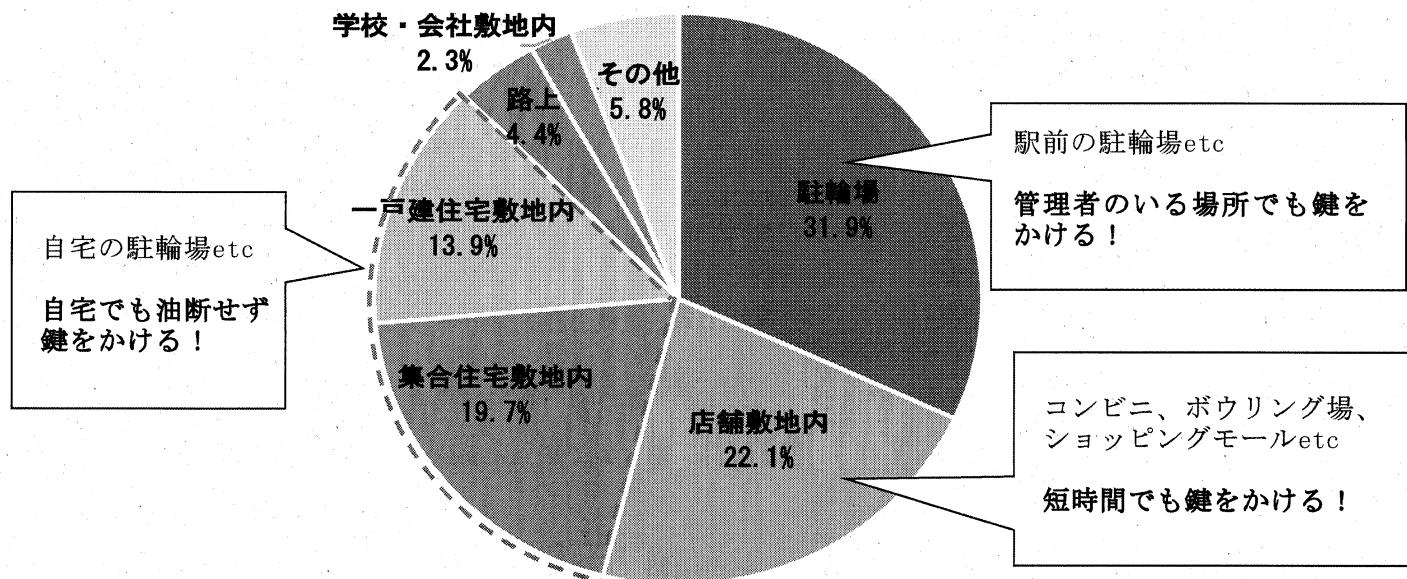
令和5年中の自転車盗被害は13,622件、前年と比べて3,251件、31.3%増加し、コロナ禍前の水準に戻っています。

被害全体のうち、児童・生徒の割合は24.3%となっており、その74.4%が「施錠せず」での被害でした。(児童・生徒以外の「施錠せず」被害割合は57.9%)

○ 児童・生徒の被害特徴

高校生以下の児童・生徒の被害場所は、駐輪場（駅前の駐輪場等）での被害が最も多く、次いで店舗敷地内（ボウリング場等の遊技場、ショッピングモール、コンビニ等）での被害が多いです。

【児童・生徒被害の場所別自転車盗認知件数（施錠せず被害・令和5年）】



○ 児童・生徒の自転車盗被害防止対策

自転車盗被害は、全刑法犯認知件数の約3分の1を占めており、児童・生徒の身近で多発している犯罪です。

「確実な施錠」が被害防止の「キーポイント」となります。

短時間でも必ず鍵をかける

丈夫な鍵への変更

ワイヤー錠を併用する二重ロック

も被害を防ぐ「キーポイント」となります。

児童・生徒に対しては、いつでも、どこでも、どんなときでも、鍵をかけるよう指導をお願いします。

